

2022年2月19日(日)礼拝メッセージ  
聖書箇所:エレミヤ書 14 章 1～9 節(エレミヤ書講解説教 30 回目)  
タイトル:「苦難の時の救い主」

I. 日照りのことについて(1-6)

■エレミヤ書 2 章 13 節

「わたしの民は二つの悪を行った。いのちの水の泉であるわたしを捨て、多くの水溜めを自分たちのために掘ったのだ。水を溜めることのできない、壊れた水溜めを。」

■ヨハネ 4:13-14

「この水を飲む人はみな、また渴きます。しかし、わたしが与える水を飲む人は、いつまでも決して渴くことはありません。わたしが与える水は、その人の内で泉となり、永遠のいのちへの水が湧き出ます。」

■申命記 28 章 24 節

「主はあなたの地に降る雨をほこりに変え、天から砂ぼこりが降って来て、ついにはあなたは根絶やしにされる。」

■ヨハネ 15:5

「わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。」

■エレミヤ 13 章 22 節

「あなたが心の中で『なぜ、こんなことが私の身に起こったのか』と言うなら、それは、あなたがたの多くの咎のためだ。」

■ホセア書 6 章 3 節

「私たちは知ろう。主を知ることを切に追い求めよう。主は暁のように確かに現れ、大雨のように私たちのところに来られる。地を潤す、後の雨のように。」

II. 主の御名のために(7)

■エレミヤ 7 章 16 節

「あなたは、この民のために祈ってはならない。」

■エレミヤ 11 章 14 節

「あなたは、この民のために祈ってはならない。彼らのために叫んだり、祈りをささげたりしてはならない。彼らがわざわざいって、わたしを呼び求めても、わたしは聞かないからだ。」

■ I ヨハネ 1 章 9 節

「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。」

■出エジプト記 34 章 6～7 節

「主、主は、あわれみ深く、情け深い神。怒るのに遅く、恵みとまことに富み、7 恵みを千代まで保ち、咎と背きと罪を赦す。」

Ⅲ. 苦難の時の救い主(8-9)

■エペソ 2 章 11～13 節

「11 ですから、思い出してください。あなたがたはかつて、肉においては異邦人でした。人の手で肉に施された、いわゆる「割礼」を持つ人々からは、無割礼の者と呼ばれ、12 そのころは、キリストから遠く離れ、イスラエルの民から除外され、約束の契約については他国人で、この世にあって望みもなく、神もない者たちでした。13 しかし、かつては遠く離れていたあなたがたも、今ではキリスト・イエスにあって、キリストの血によって近い者となりました。」

■詩篇 50 篇 15 節

「苦難の日にわたしを呼び求めよ。わたしはあなたを助け出しあなたはわたしをあがめる。」

■詩篇 91 篇 15 節

「彼がわたしを呼び求めればわたしは彼に答える。わたしは苦しみのときに彼とともにいて彼を救い彼に誉れを与える。」

■詩篇 37:5

「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」